

日本公庫は、全国の信用保証協会の信用保証についての保険を引き受けることを通じて、中小企業の事業資金の円滑な調達を支援しております。

2012年1月31日
株式会社日本政策金融公庫
中小企業事業本部
保険情報部

第171回 保証先中小企業金融動向調査結果の概要

(2011年10~12月期実績、2012年1~3月期見通し)

本調査は、9地域（北海道、宮城、東京、愛知、石川、大阪府、広島、香川、福岡）の信用保証協会を利用している中小企業を対象としており、回答企業の約8割が従業員20人以下の小規模企業となっています。

保証先中小企業の景況感は、厳しい状況ながら、持ち直しの動きが続いている。

- 【生産等】 ○ 生産・売上げD.I.は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小した。
 - 採算D.I.は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。
 - 【金融関連】 ○ 資金繰りD.I.は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小した。
 - 借入難易感D.I.は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。
 - 【保証利用】 ○ 保証利用企業の割合※1は、やや減少した。
 - ※1 保証利用企業の割合・・・(借入企業に対する信用保証を利用した企業の割合。季節調整値。)
 - 次期における金融機関からの保証利用要請D.I.※2は、プラス幅がやや縮小した。
 - ※2 保証利用要請D.I.・・・(前期比。「強くなると思う」企業の割合－「弱くなると思う」企業の割合。季節調整値。)
- <前期判断> 保証先中小企業の景況感は、震災の影響により依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる。

・今回調査は2011年12月中旬に行い、9地域の信用保証協会の保証先14,000企業のうち3,126企業から回答があった(回答率22.3%)。
(調査票発送日：12月5日、投函期限：12月19日)

<お問い合わせ先>

株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険情報部 (担当：垣内、鎗木、上田)

TEL：03-3270-2385、FAX：03-3242-2657

ホームページアドレス：<http://www.jfc.go.jp/>

E-mail：cnhokenchosa@jfc.go.jp

第171回 保証先中小企業金融動向調査 (2011年10～12月期実績、2012年1～3月期見通し)

< 業種別・規模別回答数 >

区 分	サンプル数	回答数		回答率	
			構成比		
業 種 別	製造業	2,938	750	24.0	25.5
	内需関連製造業	1,203	313	10.0	26.0
	食 料 品	423	104	3.3	24.6
	織 維 品	407	111	3.6	27.3
	木 材 ・ 家 具	373	98	3.1	26.3
	機械金属関連製造業	1,735	437	14.0	25.2
	機 械	611	171	5.5	28.0
	電 気 機 器	342	91	2.9	26.6
	金 属	782	175	5.6	22.4
	非製造業	11,062	2,376	76.0	21.5
	建設業	3,608	738	23.6	20.5
	卸売業	2,586	624	20.0	24.1
	小売業	2,211	416	13.3	18.8
サービス業	2,657	598	19.1	22.5	
規 模 別	0～20人	—	2,418	77.4	—
	0～2人	—	461	14.7	—
	3～5人	—	761	24.3	—
	6～20人	—	1,196	38.3	—
	21人以上	—	563	18.0	—
	21～50人	—	364	11.6	—
	51人以上	—	199	6.4	—
不明	—	145	4.6	—	
合 計	14,000	3,126	100.0	22.3	

< 概 況 >

保証先中小企業の景況感は、厳しい状況ながら、持ち直しの動きが続いている。

【生産等】

- 生産・売上げD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小。
- 採算D. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小。

【金融関連】

- 資金繰りD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小。
- 借入難易感D. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小。
- 借入企業の割合は、やや減少。

【保証利用】

- 保証利用企業の割合は、やや減少。
- 次期における保証利用要請D. I. は、プラス幅がやや縮小。

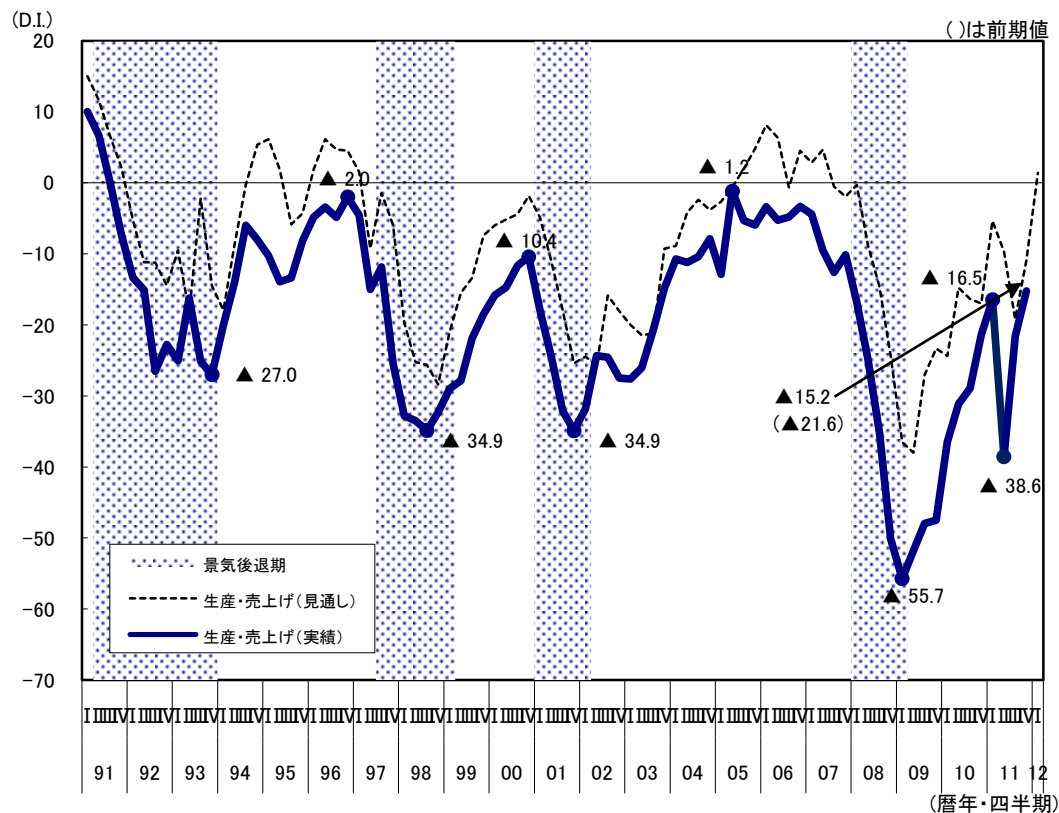
(1) 生産・売上げ状況

・生産・売上げD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小した。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
生産・売上げD.I.	実績	▲ 21.4	▲ 16.5	▲ 38.6	▲ 21.6	▲ 15.2	-
	見通し	▲ 17.0	▲ 5.3	▲ 9.7	▲ 19.2	▲ 10.9	1.4

(注) 1.前期比。生産・売上げD.I.は、「増加」企業の割合-「減少」企業の割合。季節調整値。
2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

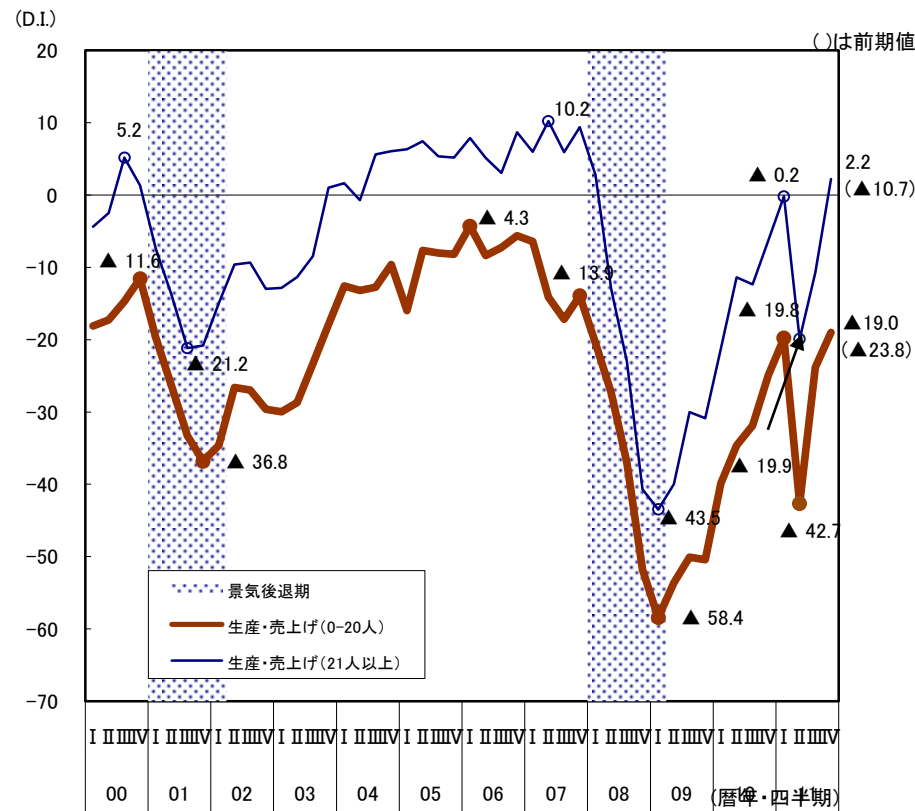
[図表1] 生産・売上げD. I. (季節調整値)の推移



【参考】

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
生産・売上げD.I. (実績)	0-20人	▲ 24.9	▲ 19.8	▲ 42.7	▲ 23.8	▲ 19.0
	21人以上	▲ 6.3	▲ 0.2	▲ 19.9	▲ 10.7	2.2

[図表2]従業員規模別 生産・売上げD. I. (実績、季節調整値)の推移



(参考) 生産・売上げD.I.の推移(業種別)
(2010年10-12月期~2011年10-12月期)

	2010年 10-12月期	2011年 1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期
全業種	▲ 21.4	▲ 16.5	▲ 38.6	▲ 21.6	▲ 15.2
製造業	▲ 16.3	▲ 7.2	▲ 31.0	▲ 9.6	▲ 10.7
食料品、繊維品、木材・家具	▲ 21.5	▲ 27.3	▲ 38.0	▲ 12.3	▲ 11.5
機械、電気機器、金属	▲ 11.7	6.2	▲ 26.4	▲ 7.3	▲ 9.1
(うち電気機器)	▲ 10.5	1.7	▲ 30.8	▲ 4.4	▲ 35.1
建設業	▲ 26.9	▲ 17.1	▲ 35.7	▲ 22.0	▲ 10.7
卸売業	▲ 21.0	▲ 19.0	▲ 44.8	▲ 32.3	▲ 17.5
小売業	▲ 23.1	▲ 24.7	▲ 45.4	▲ 26.8	▲ 24.4
サービス業	▲ 18.6	▲ 22.2	▲ 38.4	▲ 21.4	▲ 16.3

(注) 季節調整値

(2) 収益状況

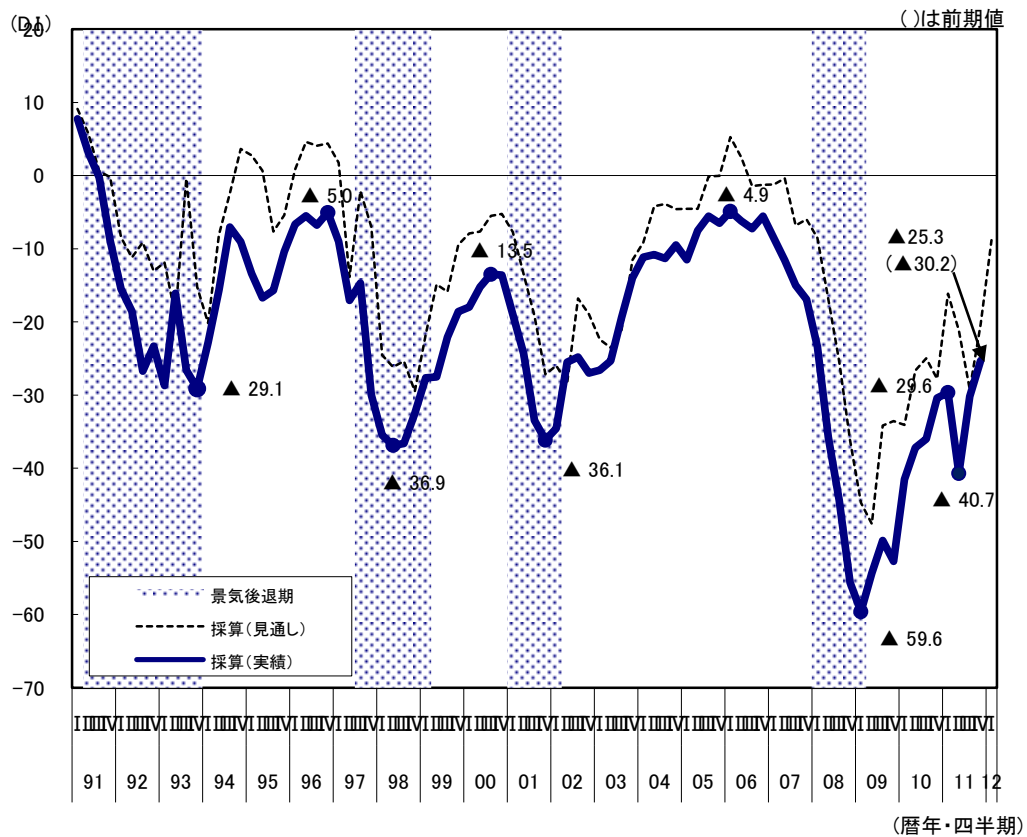
・採算D. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
採算D.I.	実績	▲ 30.4	▲ 29.6	▲ 40.7	▲ 30.2	▲ 25.3	-
	見通し	▲ 27.8	▲ 16.1	▲ 21.2	▲ 29.2	▲ 20.3	▲ 8.8

(注) 1.前期比。採算D.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

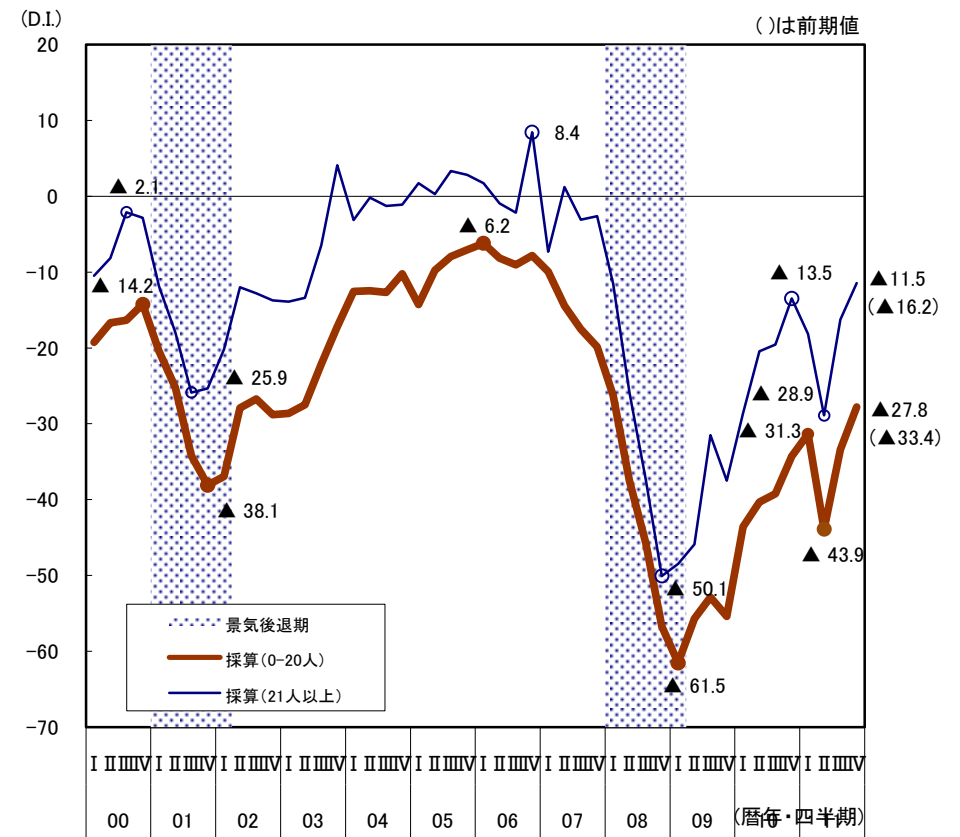
[図表3]採算D. I. (季節調整値)の推移



【参考】

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
採算D.I. (実績)	0-20人	▲ 34.3	▲ 31.3	▲ 43.9	▲ 33.4	▲ 27.8
	21人以上	▲ 13.5	▲ 18.2	▲ 28.9	▲ 16.2	▲ 11.5

[図表4]従業員規模別 採算D. I. (実績、季節調整値)の推移



(3) 資金繰り状況

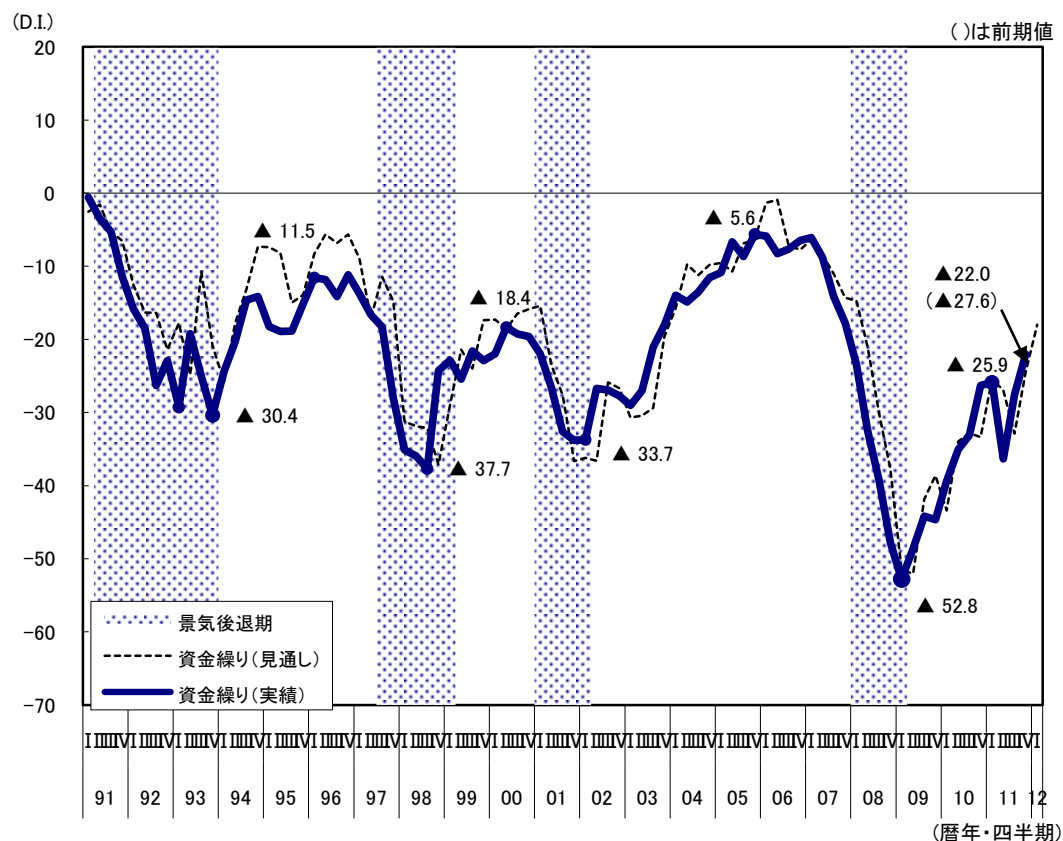
・資金繰りD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅が縮小した。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
資金繰りD.I.	実績	▲26.3	▲25.9	▲36.3	▲27.6	▲22.0	-
	見通し	▲33.4	▲25.4	▲26.9	▲32.9	▲24.4	▲18.0

(注) 1.前期比。資金繰りD.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

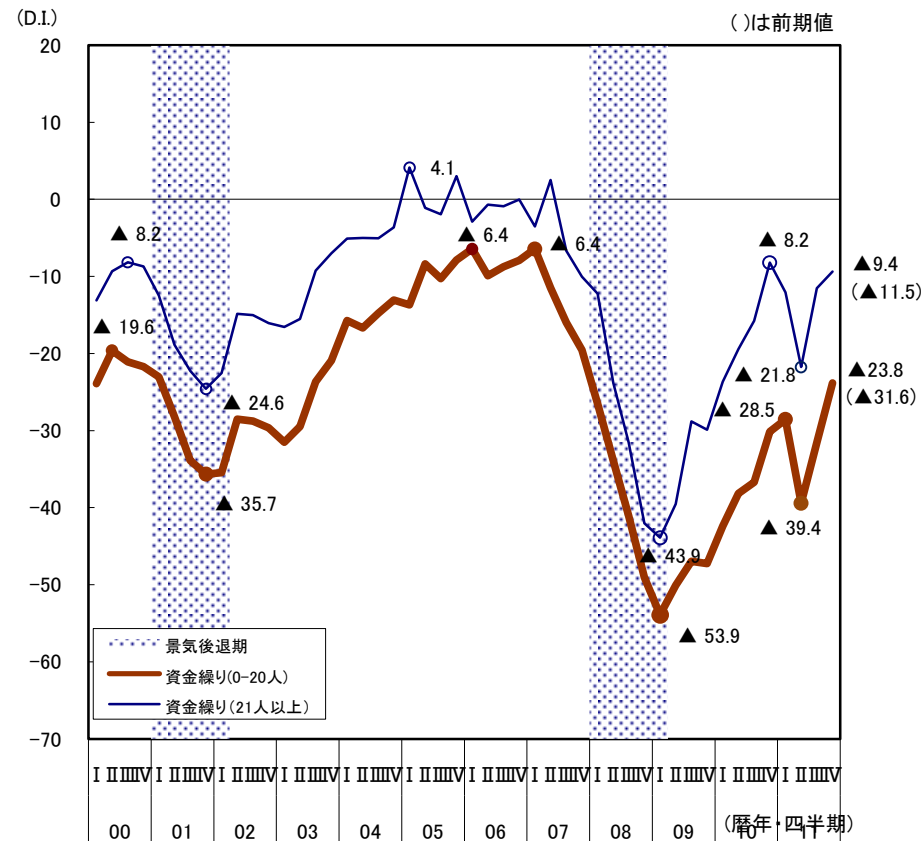
[図表5] 資金繰りD. I. (季節調整値)の推移



【参考】

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
資金繰りD.I. (実績)	0-20人	▲30.1	▲28.5	▲39.4	▲31.6	▲23.8
	21人以上	▲8.2	▲12.1	▲21.8	▲11.5	▲9.4

[図表6]従業員規模別 資金繰りD. I. (実績、季節調整値)の推移



(4) 借入難易感状況

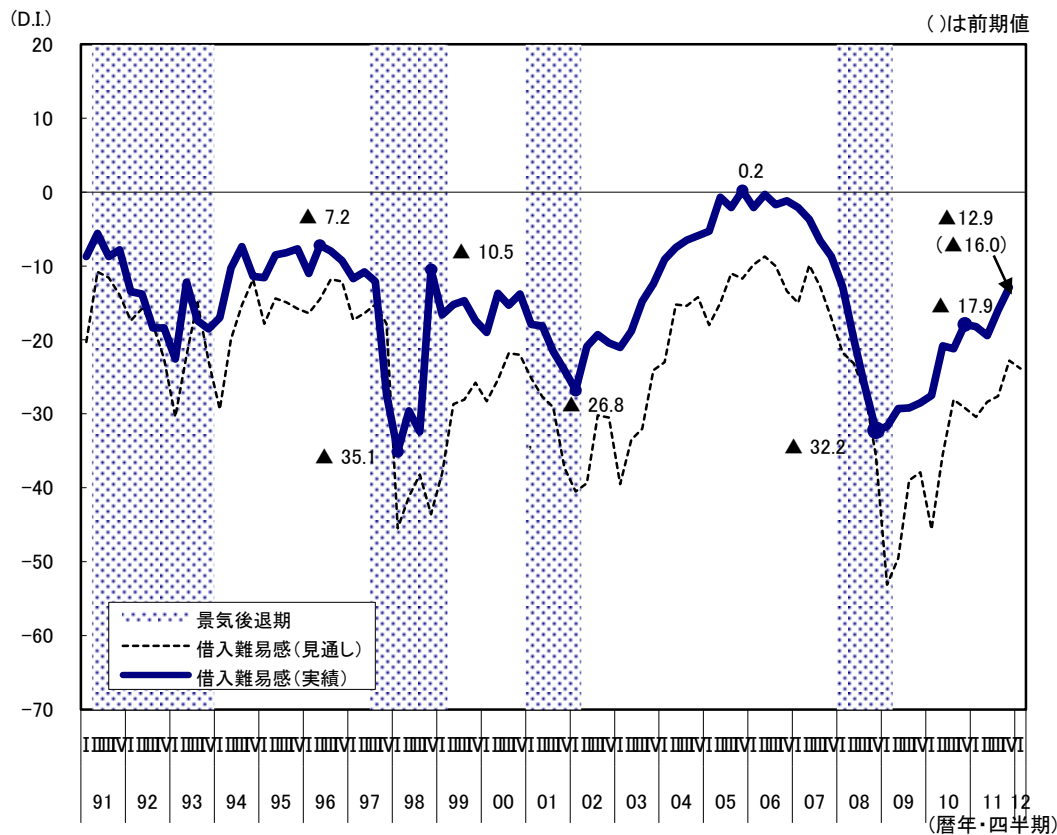
・借入難易感D. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。

	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
借入難易感D.I. 実績	▲ 17.9	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 16.0	▲ 12.9	-
借入難易感D.I. 見通し	▲ 29.2	▲ 30.4	▲ 28.4	▲ 27.6	▲ 22.8	▲ 23.9

(注) 1.前期比。借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

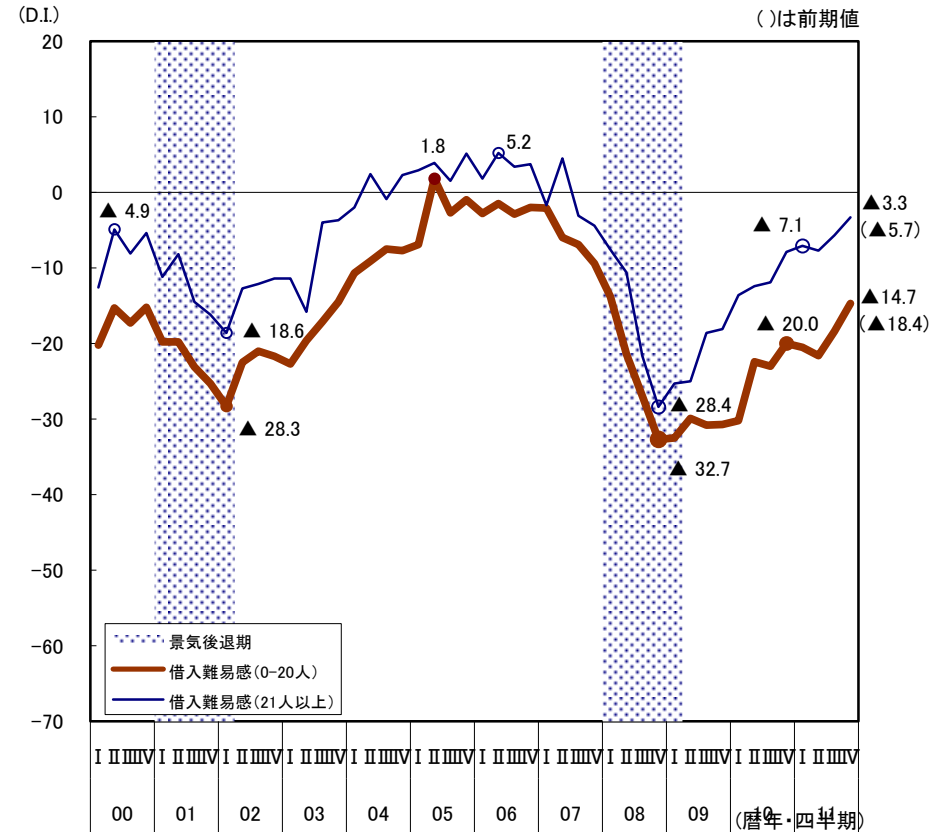
[図表7] 借入難易感D. I. の推移



【参考】

	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
借入難易感D.I. (実績) 0-20人	▲ 20.0	▲ 20.5	▲ 21.6	▲ 18.4	▲ 14.7
借入難易感D.I. (実績) 21人以上	▲ 7.9	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 5.7	▲ 3.3

[図表8] 従業員規模別 借入難易感D. I. (実績)の推移



(5) 借入れの状況

- ・借入企業の割合は、やや減少した。
- ・従業員規模別にみると、「0-20人」の企業層と「21人以上」の企業層はともにやや減少した。

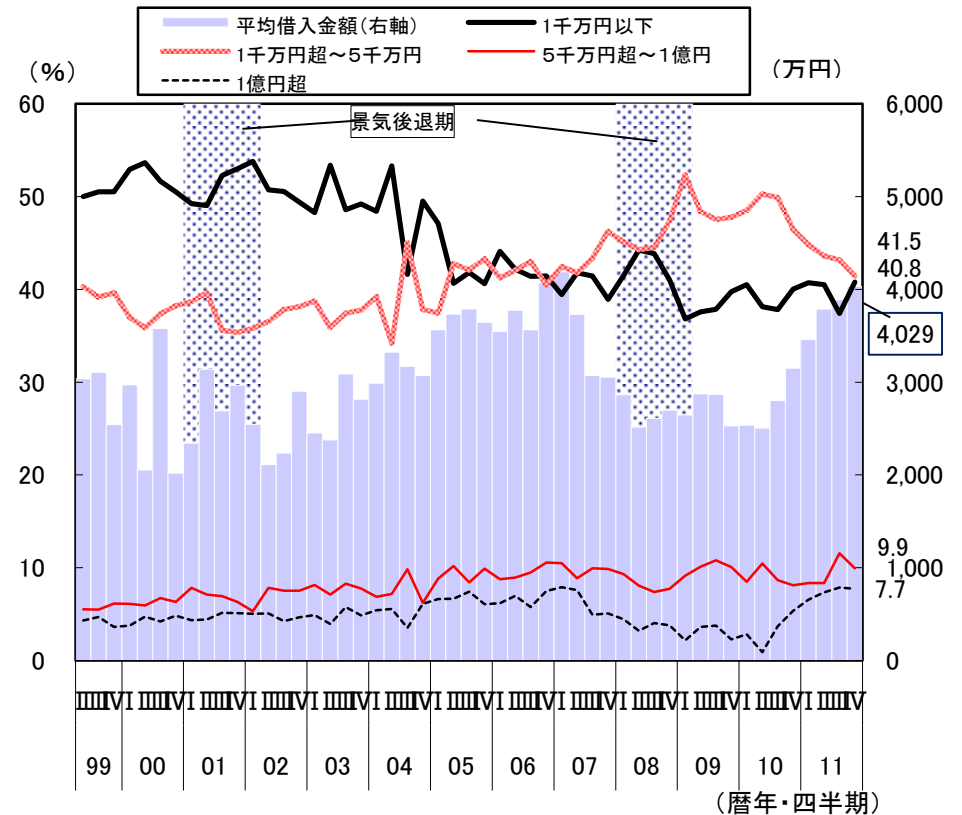
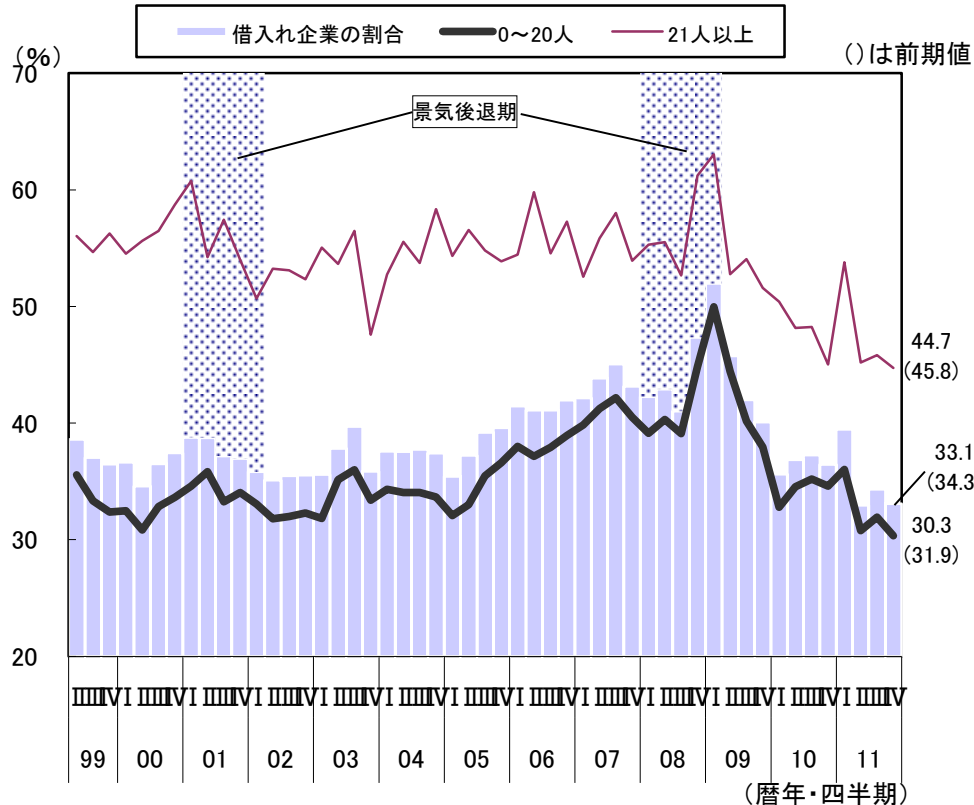
- ・一社あたりの平均借入金額は、増加した(3,889万円→4,029万円)。
- ・特に「21人以上」の企業層の平均借入金額が増加した。
- ・借入金額別借入企業割合は、「1千万円以下」が増加した。

① 借入れ企業の割合(季節調整値)

	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
借入れ企業の割合	36.4	39.5	33.0	34.3	33.1
0-20人	34.6	36.0	30.8	31.9	30.3
21人以上	45.0	53.8	45.2	45.8	44.7

② 一社あたりの平均借入金額(季節調整値)

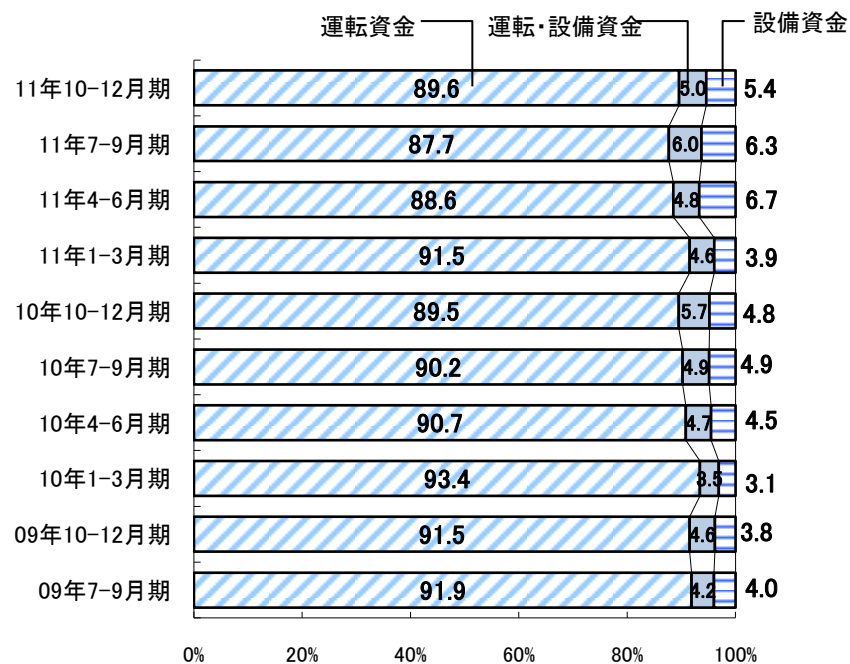
	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
平均借入金額(万円)	3,150	3,462	3,790	3,889	4,029
0-20人	2,274	2,296	2,289	2,423	2,422
21人以上	6,345	7,198	8,909	8,398	8,657
1千万円以下	40.0	40.7	40.5	37.4	40.8
1千万円超~5千万円	46.5	44.8	43.6	43.2	41.5
5千万円超~1億円	8.1	8.3	8.4	11.6	9.9
1億円超	5.3	6.6	7.3	7.9	7.7



(注)「借入」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計したものである。

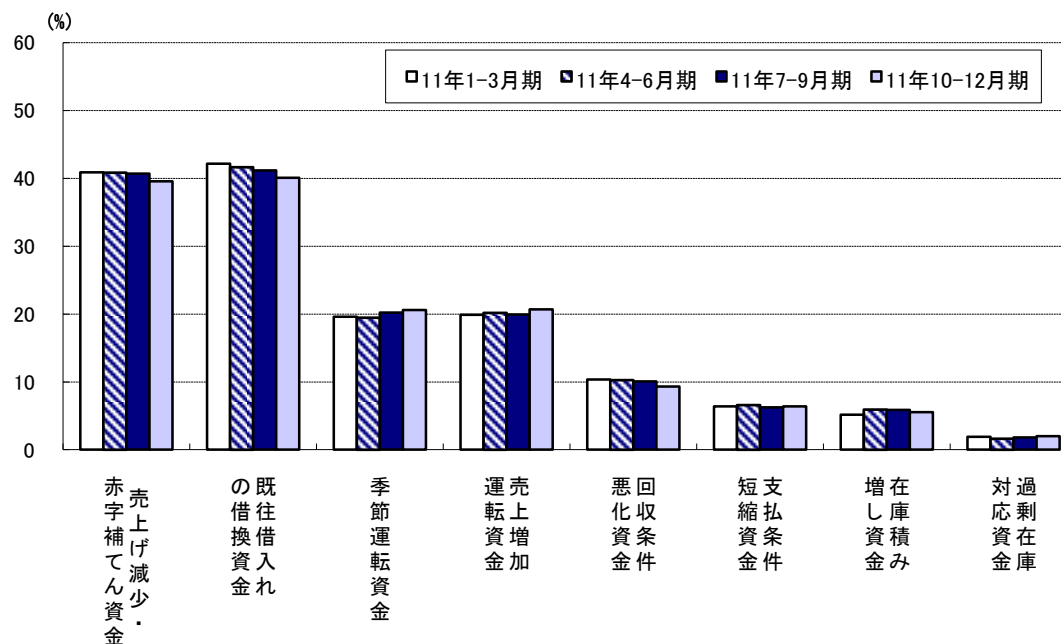
- ・資金使途別については、運転資金の割合がやや増加した。
- ・運転資金の内訳を見ると、大半を占める「売上げ減少・赤字補てん資金」および「既往借入れの借換資金」の割合がやや減少した。

③-1 資金使途の構成



③-2 運転資金の内訳(移動平均)

(移動平均値)		売上げ減少・赤字補てん資金	既往借入れの借換資金	季節運転資金	売上増加運転資金	回収条件悪化資金	支払条件短縮資金	在庫積み増し資金	過剰在庫対応資金
11年	10-12月期	39.6	40.1	20.6	20.7	9.3	6.4	5.5	2.0
	7-9月期	40.7	41.2	20.2	20.0	10.1	6.3	5.9	1.8
	4-6月期	40.9	41.6	19.5	20.2	10.3	6.6	5.9	1.7
	1-3月期	40.9	42.2	19.6	19.9	10.4	6.4	5.2	1.9
10年	10-12月期	44.4	41.2	19.2	18.3	11.1	5.9	5.0	2.2



(注) 1.本図では、原数値の後方4期移動平均値を表示している。
2.複数回答のため、合計は100を超える。

(6) - 1 保証利用状況

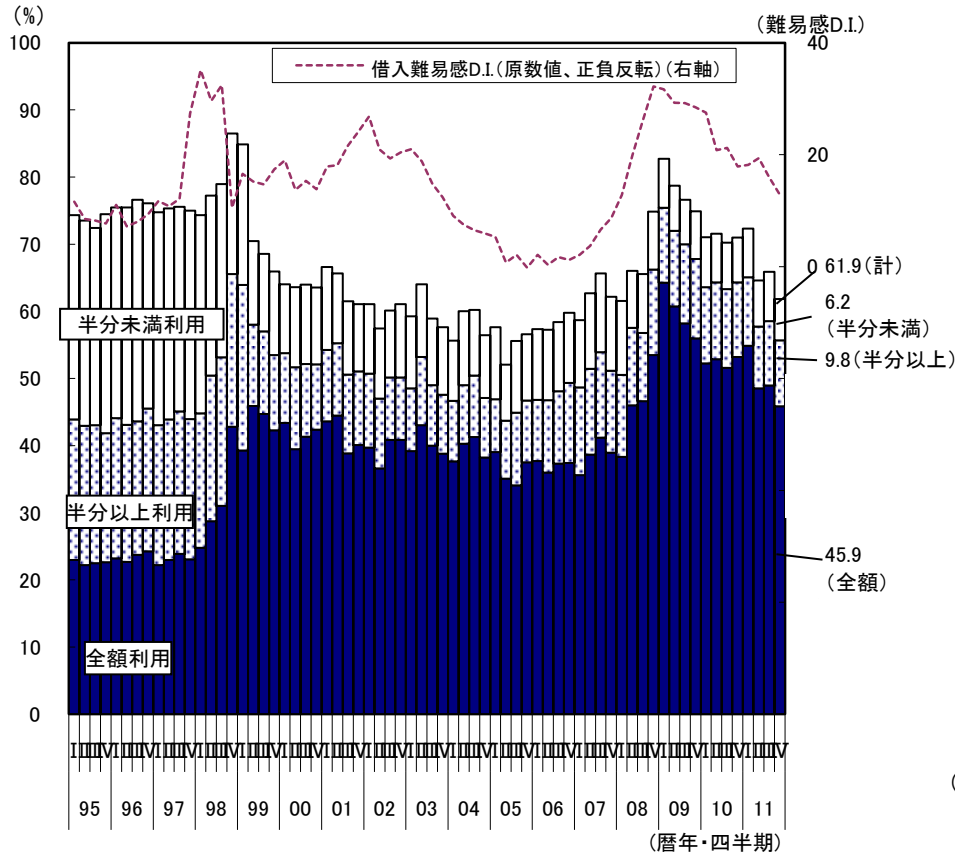
- ・保証利用企業の割合は、やや減少した。
- ・保証利用割合別にみると、「半分以上利用」の割合は横ばいとなったが、「全額利用」および「半分未満利用」の割合はやや減少した。

	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
保証利用企業の割合	71.0	72.3	64.6	65.9	61.9
全額利用	53.2	54.9	48.5	49.0	45.9
半分以上利用	11.1	10.2	9.2	9.6	9.8
半分未満利用	6.7	7.3	6.9	7.3	6.2

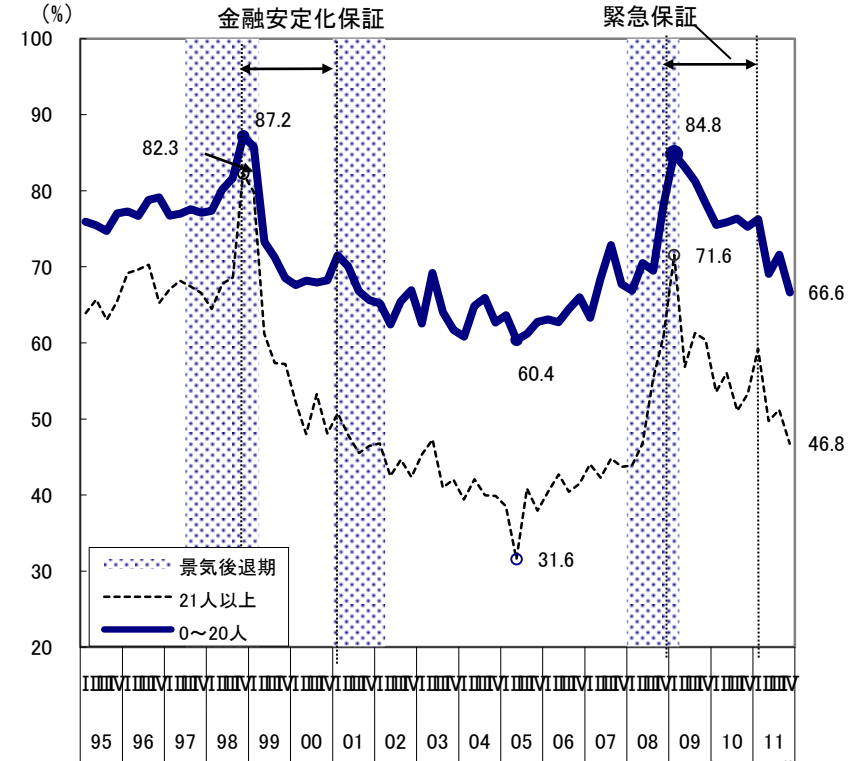
- ・従業員規模別にみると、「0-20人」の企業層と「21人以上」の企業層はともにやや減少した。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12
保証利用企業の割合	0-20人	75.3	76.3	69.1	71.6	66.6
	21人以上	53.3	59.2	49.7	51.2	46.8

① 借入企業に対する保証利用企業の割合(季節調整値)



② 従業員規模別 保証利用企業の割合(季節調整値)



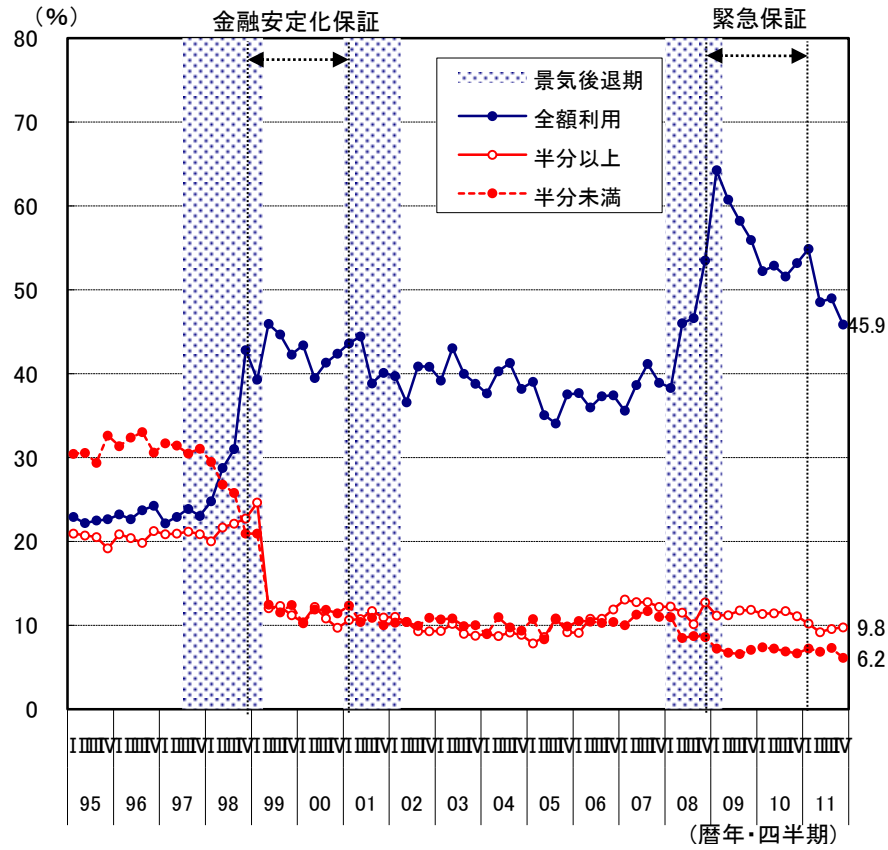
(注) 1.保証利用企業の割合 = $\frac{\text{信用保証を利用した企業数}}{\text{信用保証を利用した企業数} + \text{信用保証を利用していない借入企業数}}$

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計した。

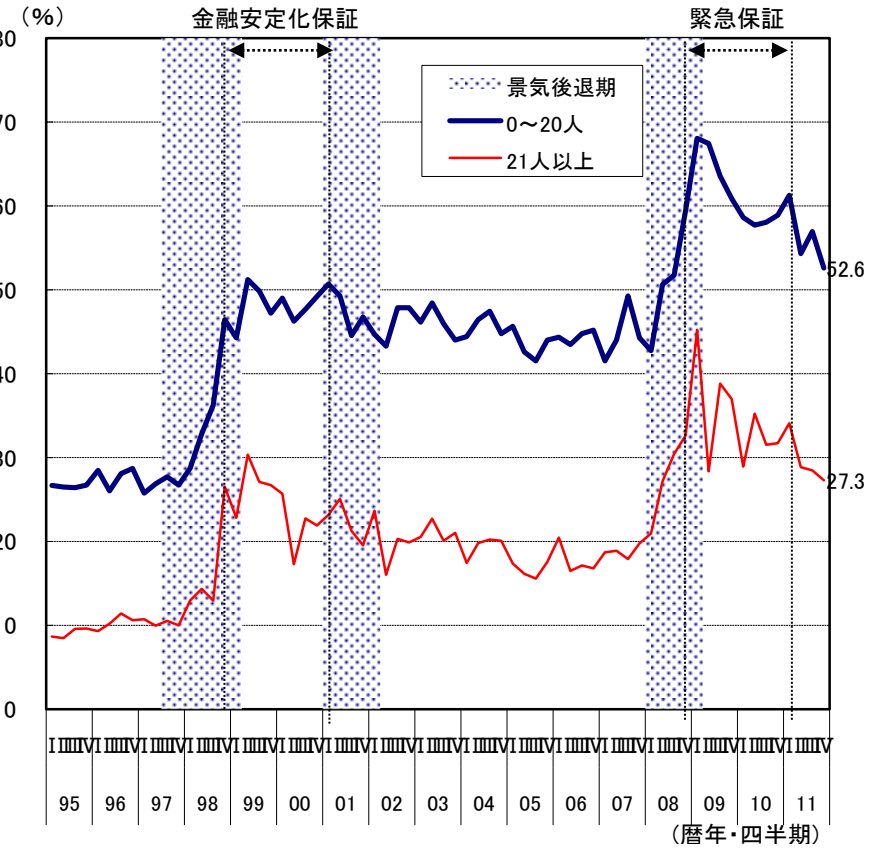
3.本図における借入難易感D.I.は正負を反転し、「困難」企業の割合-「容易」企業の割合を集計した。

(参考) 信用保証利用状況

① 借入企業に対する保証利用企業の割合(季節調整値)



② 従業員規模別「全額利用」した保証利用企業の割合(季節調整値)



(6) - 2 金融機関からの保証利用要請

- ・次期(12年1~3月期)における保証利用要請D. I. は、プラス幅がやや縮小した。
- ・従業員規模別にみると、「0~20人」の企業層と「21人以上」の企業層はともにプラス幅がやや縮小した。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
要請D.I.	見通し	21.7	19.3	18.8	16.2	23.4	18.7
借入難易感D.I.	実績	▲17.9	▲18.2	▲19.4	▲16.0	▲12.9	-

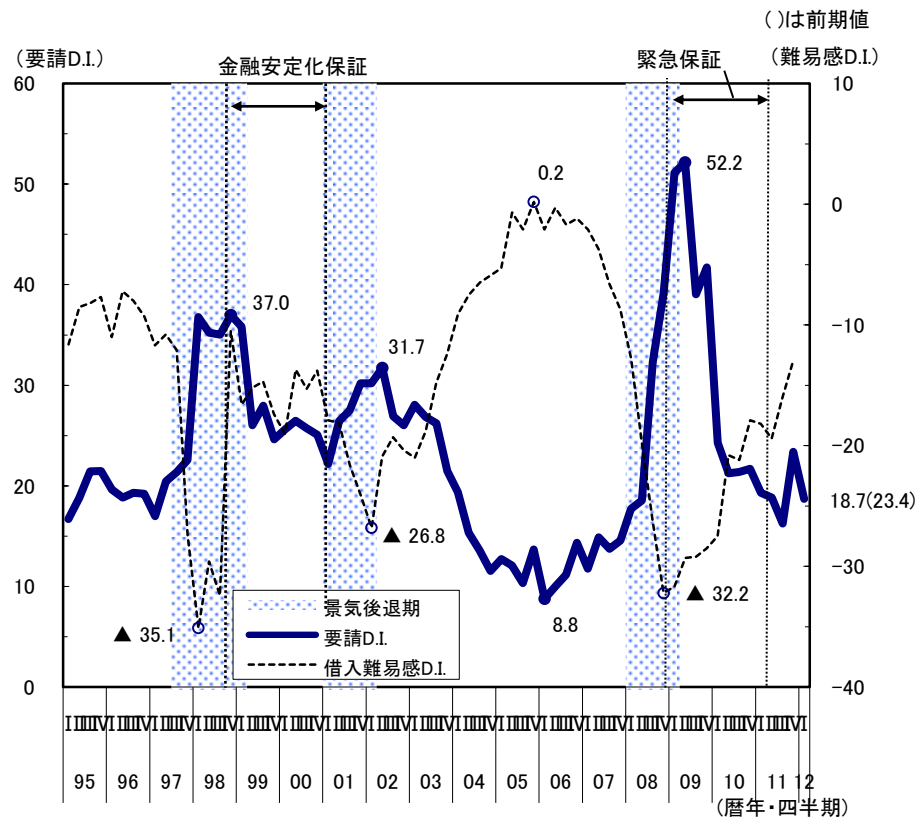
(注) 1.前期比。要請D.I.は、「強くなると思う」企業の割合-「弱くなると思う」企業の割合。季節調整値。

2.借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

3.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

		2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2012/1-3
要請D.I. (見通し)	0-20人	21.4	18.7	18.7	16.5	23.9	18.9
	21人以上	22.2	22.6	17.5	18.7	18.2	16.8

① 金融機関からの要請D. I. (季節調整値)及び借入難易感D. I. の推移



② 従業員規模別要請D. I. (季節調整値)の推移



保証先中小企業における円高および東日本大震災による影響について

【第171回 保証先中小企業金融動向調査(特別調査)より】

- ◆ 調査時点 2011年12月中旬
(調査票発送日:12月5日、投函期限:12月19日)
- ◆ 有効回答数 3,126企業(回答率 22.3%)
- ◆ 調査対象 中小企業14,000企業
9地域(北海道、宮城、東京、愛知、石川、大阪府、広島、香川、福岡)の信用保証協会の保証先企業

1 円高による影響(特別調査)

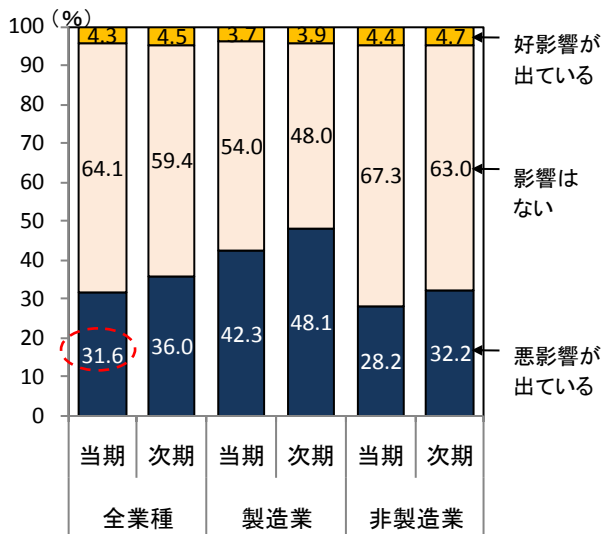
◆円高による影響

円高による影響について、当期 31.6%の企業が「悪影響が出ている」と回答している。次期ではその割合が増加(36.0%)し、ほとんどの業種で悪影響が拡大すると見込んでいる。また、機械、電気機器、金属関連の製造業においては、「悪影響が出ている(出ると思う)」と回答した企業の割合が高い。

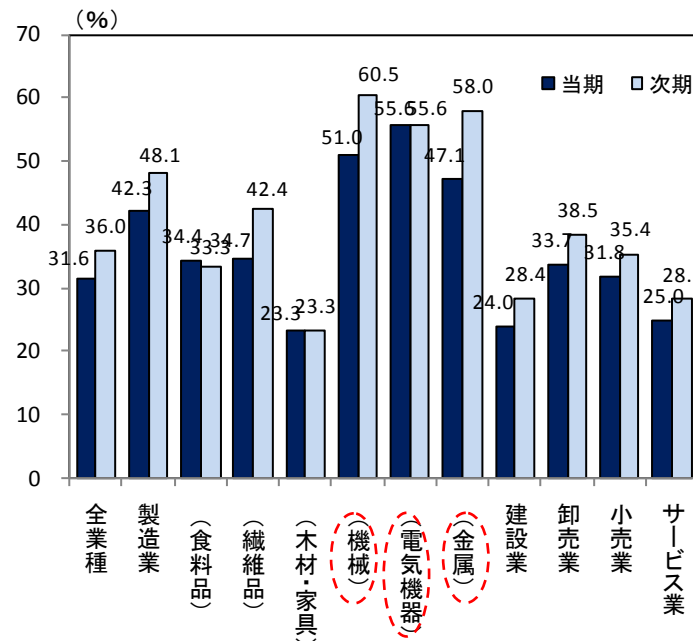
◆円高による悪影響を見込んでいる企業の当面の対応

次期に円高による悪影響を見込んでいる企業の47.5%が、当面の対応として「経費削減(人員削減含む)」を検討している。「0-20人」の企業層では「取引先の開拓・変更」と回答した企業の割合が「21人以上」の企業層では、「海外進出・移転」「高付加価値化・新製品の開発」「経費削減(人員削減含む)」と回答した企業の割合が「0-20人」の企業層に比べて高い。

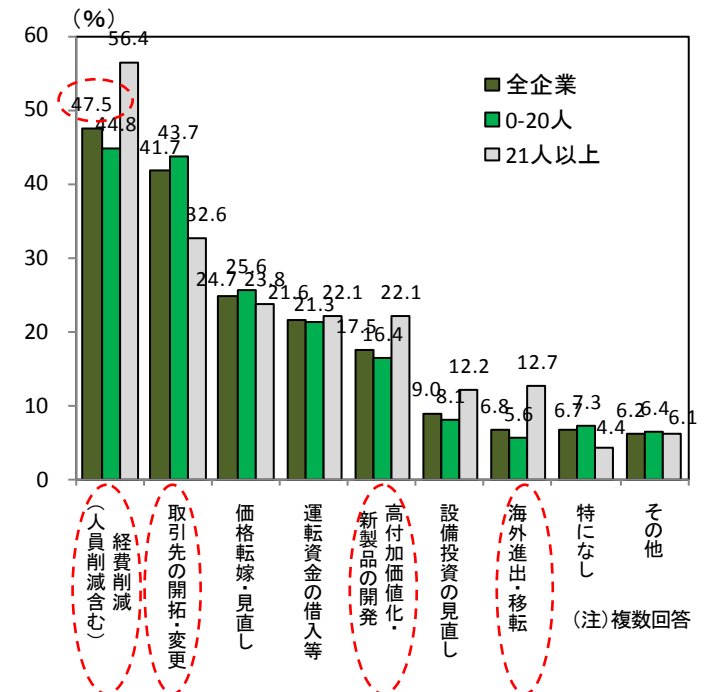
●円高による影響
(当期(10-12月期)および次期(1-3月期))



●円高による悪影響が出ている(出ると思う)企業の割合
(当期(10-12月期)および次期(1-3月期))



●次期(1-3月期)に円高による悪影響が出ると見込んでいる企業の当面の対応



(注)当期は10-12月期。次期は1-3月期。

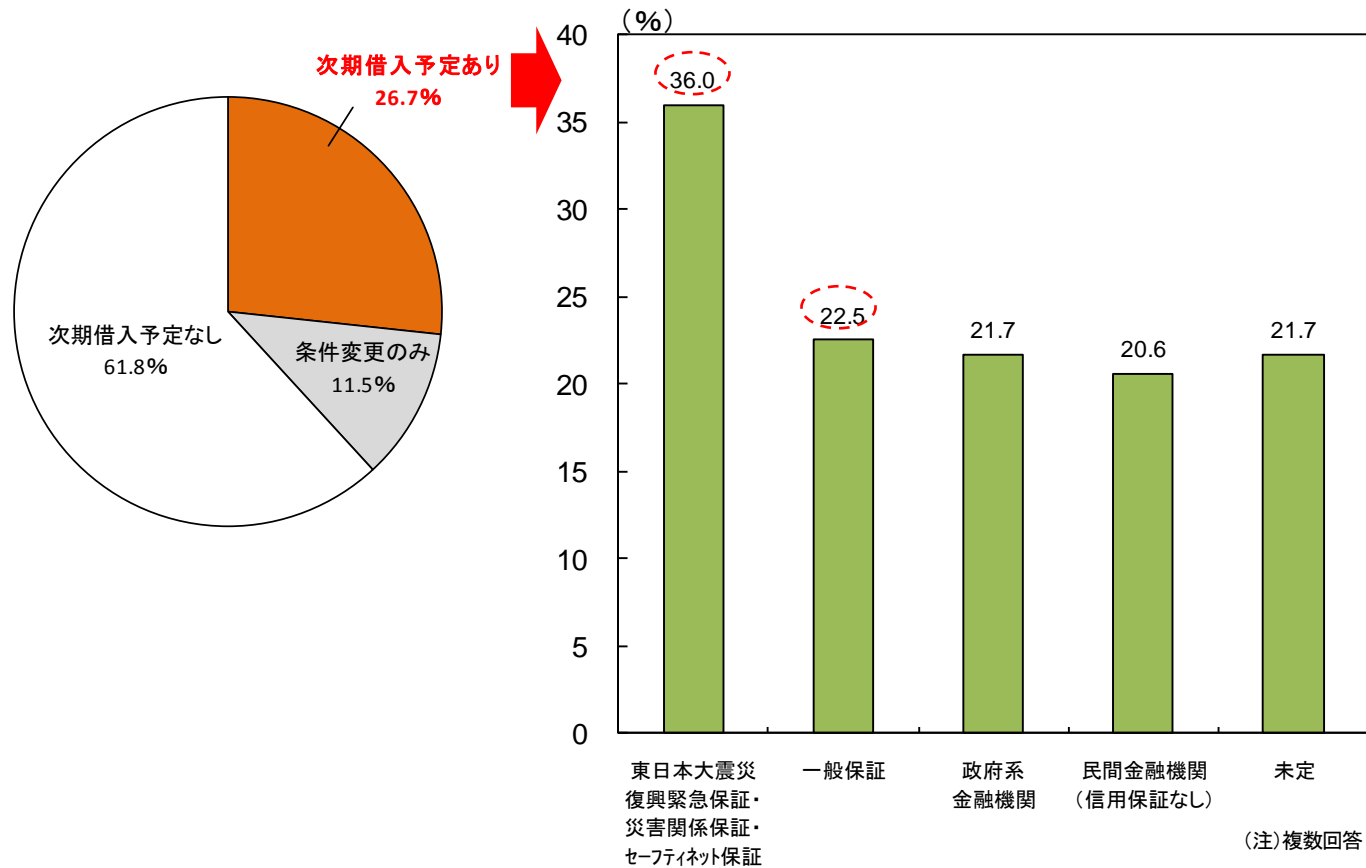
(注)複数回答

2 東日本大震災被災企業の借入状況(特別調査)

◆被災企業の次期の事業再建資金の借入予定

次期に事業再建資金の借入を予定している企業の36.0%が「東日本大震災復興緊急保証・災害関係保証・セーフティネット保証」を、22.5%が「一般保証」の利用を予定しており、保証利用に対するニーズが高い。

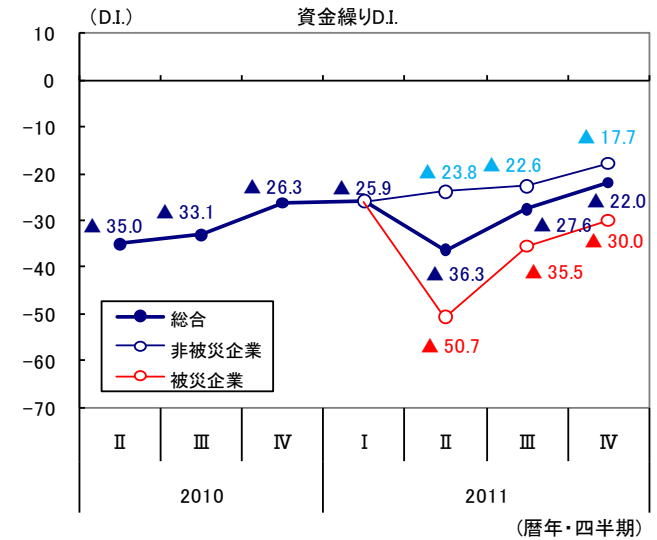
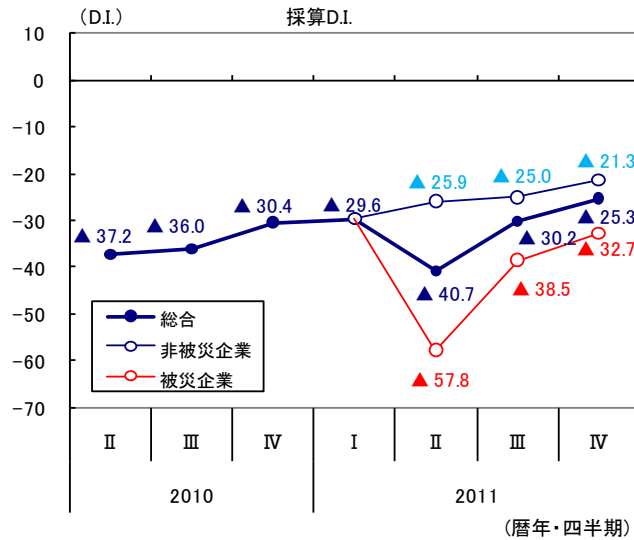
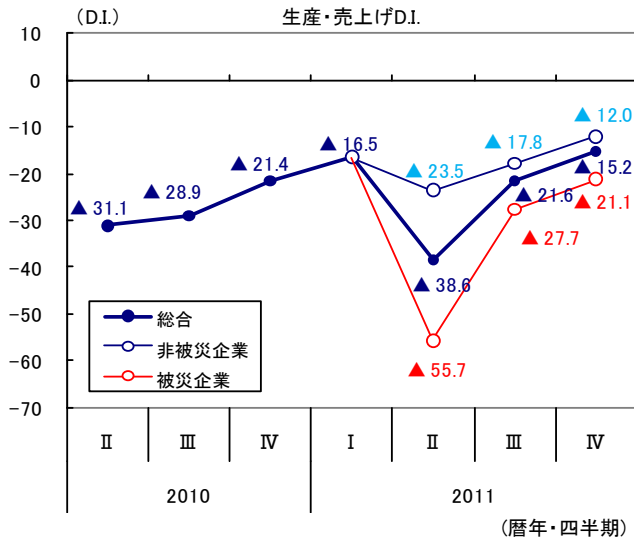
● 被災企業の次期(1-3月期)の事業再建資金の借入予定



(注) 「事業所被災(直接的被害)」、「取引先被災(間接的被害)」および「計画停電・風評被害等(間接的被害)」のいずれか1つ以上に回答した企業を「被災企業」としている。

(参考)

◇ 被災企業*の生産・売上げ、採算および資金繰りの各 D.I.は、非被災企業に比べマイナス幅が縮小しているが、引き続き厳しい状況にある。
*被災企業の割合は 34.9%。



(注)すべて季節調整値